

履歴書記入要領

共通事項

- 1 原則として様式に直接入力した後、A4の用紙に印刷してください。やむを得ない場合は、印刷した様式に黒又は青のインクで記入してもかまいません。
- 2 余白・罫線位置等の書式は変更しないでください(文字サイズの変更は可)。
- 3 使用する暦については「西暦」としてください。
- 4 様式 No.2 の記入欄が足りない場合は、様式 No.2-2 及び No.2-3 の予備様式を利用してください。
- 5 様式中、水色のセルはドロップダウンリストより選択してください。黄色のセルは 該当の場合のみ 記入してください。

様式 No.1 の記入方法について

(1)「顔写真貼付」欄

作成日前3月以内に撮影した鮮明な写真(上半身, 正面向, 脱帽)を貼付してください(裏面に氏名記入)。

※サイズ:縦 3.5 cm~4.0cm × 横 3.0 cm~3.5cm

※白黒・カラーどちらでも可。

※画像添付可。

(2)「氏名」欄

- ① 戸籍等に記載されているとおりに氏名を記入し、必ず「ふりがな」を付してください。姓・名の間は全角1文字分スペースを入れてください。
- ② 日本国籍以外の国籍のみを有する場合は、在留カードのとおり記入してください。なお、外国人登録前の場合は、旅券(パスポート)に記載されている氏名をラストネーム、ファーストネーム、ミドルネームの順にアルファベットで記入してください。
- ③ アルファベット表記は、ヘボン式ローマ字で、姓、名、ミドルネームの順に記入し、姓は全て大文字、名は頭文字だけ大文字、ミドルネームは全て小文字としてください。
(例) SEI Mei middlename
- ④ 改姓歴がある方は、戸籍抄本等に記載されているとおりに、改姓した年月日、旧姓及びふりがなを記入してください。

(3)「生年月日」欄

年齢については、履歴書作成日時点での満年齢を記入してください。

(4)「住所」欄

「住所」欄については、履歴書作成日時点での現住所を記入してください。

(5)「学歴」欄

- ① 高等学校卒業後の学歴(高等専門学校・短大・大学・大学院・専門学校等)を、漏れなく記入してください。
- ② 入学年月日及び卒業・修了年月日は、記入漏れのないよう必ず記入してください。日

付が不明な場合は、年月まで記入してください。

- ③ 開始年月の早い学歴から順に記入してください。
- ④ 「学校等名称」欄は、学校、研究科、専攻・講座・課程、学部、学科、コース名称等省略せず記入してください。
- ⑤ 「修了区分」欄は、下記の修了区分一覧に記載するもののうち、該当するものを選択してください。
- ⑥ 大学の課程が前期(教養)課程、後期課程に分類される場合は、それぞれ記入してください。
- ⑦ 「夜間・通信」欄は、当該課程が夜間課程である場合は「夜間」を、通信課程である場合は「通信」を選択してください。
- ⑧ 複数の大学院課程、大学・学部を卒業した場合、転学した場合等全ての学歴を記入してください。
- ⑨ 転入学又は編入学した場合は、学校等名称の後に(○年次転入)又は(○年次編入)と記入してください。
- ⑩ 休学期間がある場合は、学校等名称の後に改行して(休学 西暦○年○月○日～西暦○年○月○日)と記入してください。

○修了区分一覧

卒業／卒業見込／修了／修了見込／退学／退学見込／満期退学／満期退学見込／転学／転学部／転学科／転科／除籍／在学

(6)「学位」欄

「学位」欄については、博士に相当する学位(博士(○○学)、Ph.D(Doctor of Pilosophy)等)、専門職学位及び大学改革支援・学位授与機構(旧大学評価・学位授与機構を含む)から取得した学士の学位についてのみ、取得年月日、取得学校名とともに記入してください(学位記・証明書等の記載文言どおりに記入)。

その他の学士、修士学位については、記入する必要はありません。

なお、採用日までに学位取得が見込まれる場合は、当該取得予定の学位名称の後ろに「取得見込」と記入してください。

(7)「免許・試験・資格等」欄

本学での職務を行う上で、法律及び職務上必要なものについて、取得年月日、名称(認定機関名)及び免許等登録番号を記入してください。

なお、「自動車運転免許」については、運転手等での採用の場合を除き、記入しないでください。

【記載が必要な免許等(例)】

- ・医師免許 ・歯科医師免許 ・看護師免許 ・助産師免許 ・薬剤師免許
- ・教諭免許(学校種、免許区分、教科を併記)
- ・平成○○年度東海・北陸地区国立大学法人等職員採用試験(○○)合格 等

(8)「特記事項」欄

短期間の語学留学や学校教育法上の専門学校・各種学校ではない学校(英会話学校等)の履歴で職務等の関連性があり、特に記入する必要がある場合はこの欄に記入してください。

その他特に必要と思われる事項について記入してください。

様式 No.2 の記入方法について

(9)「職歴等」欄

- ① これまでに複数の機関で勤務されていた場合は、漏れなく全ての職歴等を記入してください。なお、職歴がない場合は「職歴なし」と「所属組織名」欄に記入してください。
- ② 所属組織名、職名、勤務態様に変更があった場合は、その都度、次の行に記入してください。出向した場合又は派遣社員として勤務していた場合も同様とし、所属組織名の後に(〇〇より出向(又は派遣))と記入してください。
- ③ 開始年月の早い経歴から順に記入してください。
- ④ 「西暦年月日」欄は、入職年月日及び退職(見込)年月日を、記入漏れのないよう必ず記入してください。
- ⑤ 「所属組織名」欄は、部課名まで省略せず正確に記入してください。
- ⑥ 「職名」欄は、所属組織から通知された正式な職名又は職位を記入してください。
- ⑦ 「職務及び研究・診療従事内容」欄は、実際に行った職務の内容や研究・診療の内容を具体的に記入してください。
- ⑧ 「有給・無給」欄は、在籍機関から給与の支給があった場合は「有給」を、支給がなかった場合は「無給」を選択してください。
- ⑨ 「常勤・非常勤」欄は、常勤職員として勤務していた場合は「常勤」を、常勤職員でない場合※は「非常勤」を選択してください。
なお、「非常勤」を選択した場合は、「週平均勤務時間数」欄に、1週間あたりの平均勤務時間数(残業時間は含まない)又は所定労働時間数を記入してください。
- ⑩ 給与支給のない、研究生、聴講生、特別聴講学生、科目等履修生、特別研究学生、外国人学生及び客員研究者等(以下「研究生等」という。)の歴がある場合は、「所属組織名」欄に所属組織の名称(大学の場合は研究科・学部名等、研究機関の場合は研究室名等まで)を記入し、「職名」欄に研究生等の種類を記入してください。
また、「勤務態様」欄の「週平均勤務時間数」欄に 1週間あたりの平均研究(診療)従事時間数を記入してください。
なお、「有給・無給」欄については「無給」を選択し、「常勤・非常勤」欄については、空欄にしてください。
- ⑪ 日本学術振興会における歴がある場合は、「所属組織名」欄に受入研究機関名と併せて「〇〇大学(日本学術振興会)」と記入し、「職名」欄に特別研究員、海外特別研究員、外国人特別研究員、外国人招へい研究者等の職名を記入してください。
また、「勤務態様」欄の「週平均勤務時間数」欄に 1週間あたりの平均研究(診療)従事時間数を記入してください。
なお、「有給・無給」欄については「無給」を選択し、「常勤・非常勤」欄については、空欄にしてください。

※常勤職員でない場合は、期間雇用労働者(日雇い、臨時工、季節労働者、期間社員、アルバイト、嘱託、パート社員、契約社員等)及びパートタイム労働者等を指します。

(10)「特記事項」欄

これまでの職歴等のなかで、在職中において、病気・療養等により勤務しなかった期間が1月程度以上ある場合は、その期間及び理由を記入してください。

その他特に必要と思われる事項について記入してください。

記入例

履 歴 書

履歴書を作成するにあたり、必ず証書(学位記・住民票等)、又は在籍組織等に直接確認の上、相違脱漏のないよう記入してください。

西暦 2018 年 2 月 1 日 現在

(2) ふりがな	めいだい たろう					性別	(1)
氏 名	名大 太郎					男性	
	アルファベット表記	MEIDAI Taro					
	2014 年 12 月 1 日 改姓	旧 姓	名古屋	ふりがな	なごや		
(3) 生 年 月 日	1983 年 4 月 12 日 生		年 齢	満 35 歳			
(4) 住 所	〒 464 - 8601 愛知県名古屋市千種区不老町1-2-3 コーポ東山405号						

顔写真貼付
(裏面に氏名記入)

タテ 3.5cm~4.0cm
×
ヨコ 3.0cm~3.5cm

学 歴	西暦 年 月 日	~	西暦 年 月 日	学校等名称(学校, 学部, 研究科, 専攻等)	修了区分	夜間・通信
		yyyy 4	~	yyyy 3 25	名古屋大学〇〇学部〇〇学科	卒業
	yyyy 4	~	yyyy 3 26	名古屋大学大学院〇〇学研究科博士課程前期課程〇〇専攻	修了	
	yyyy 4	~	yyyy 3 25	名古屋大学大学院〇〇学研究科博士課程後期課程〇〇専攻	修了見込	
		~		在学中, 休学した歴がある場合は, 学校等名称の下段に休学期間を記入。		
	yyyy 4	~	yyyy 3 26	名古屋大学大学院〇〇学研究科博士課程前期課程〇〇専攻 (休学 西暦〇年〇月〇日~西暦〇年〇月〇日)	修了	
	yyyy 4 1	~	yyyy 9 30	〇〇大学〇〇学部〇〇学科		夜間
	yyyy 10 1	~	yyyy 3 25	名古屋大学〇〇学部〇〇学科(3年次編入)	卒業	

学 位	西暦 年 月 日	学位名	年 月 日	取得学校名
	yyyy 3 25	博士(〇〇学)		名古屋大学
	yyyy 3 25	博士(〇〇学)取得見込		〇〇大学

免 試 資 格 許 験 等	西暦 年 月 日	名称(認定機関々々)	免許等登録番号
		yyyy mm dd	〇〇免許(〇〇〇〇省)

(8) 特 記 事 項	西暦〇年〇月〇日~西暦〇年〇月〇日 語学留学
-------------	------------------------

◎注意事項 …… 記入に当たっては、「履歴書(記入要領)」及び「履歴書(記入例)」を必ず一読願います。

記入例

「常勤」の場合は、「週平均勤務時間数」欄の記入不要。

氏名 名大 太郎

(9) 職歴等				所属組織名 (部課名まで)	職名	職務及び研究・診療従事内容 ※具体的に記入してください。	勤務態様						
西暦	年	月	日				～	西暦	年	月	日	有給・無給	常勤・非常勤
1	yyyy	mm	dd	～	yyyy	mm	dd	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻	研究生	〇〇教授のもと、〇〇に関する研究に従事し、〇〇を行った。	無給		30.00h/w
2	yyyy	mm	dd	～	yyyy	mm	dd	〇〇大学(日本学術振興会)	特別研究員	〇〇に関する研究に従事し、〇〇を行った。	無給		40.00h/w
3	yyyy	mm	dd	～	yyyy	mm	dd	〇〇大学医学部附属病院〇〇科	医員(研修医)	〇〇において、〇〇等の臨床研修業務に従事。	有給	非常勤	38.75h/w
4	yyyy	mm	dd	～	yyyy	mm	dd	医療法人〇〇会〇〇総合病院救命救急センター〇〇部	医師	〇〇部において、外科、外来診療等の診療業務に従事。	有給	非常勤	30.00h/w
5	yyyy	mm	dd	～	yyyy	mm	dd	〇〇県立〇〇病院〇〇科	医師	〇〇科において、外来診療等の診療業務に従事。	有給	常勤	
6	2017	4	1	～	2018	9	30	〇〇大学〇〇学部	非常勤講師	〇〇学部の非常勤講師として、「〇〇概論Ⅱ」、「〇〇学」の講義を担当。	有給	非常勤	6.00h/w
7	2017	4	1	～	2019	3	31	〇〇株式会社〇〇研究所〇〇部〇〇課	主任研究員	〇〇に関する研究開発に携わり、プロジェクトリーダーとして、〇〇を行った。	有給	常勤	
8	yyyy	mm	dd	～	yyyy	mm	dd	〇〇大学〇〇機構(公益財団法人〇〇より出向)	研究員	〇〇に関する研究に従事し、〇〇を行った。	有給	常勤	
9	yyyy	mm	dd	～	yyyy	mm	dd	〇〇大学〇〇学研究科〇〇専攻	助教	学部及び研究科等における教授研究を行うとともに、〇〇に関する研究に従事。	有給	常勤	
10				～									
11				～				職歴なし					
12				～									
13				～									
14				～									

同時期に複数の機関で勤務していた場合も、各機関ごとの職歴を漏れなく記入。

1週間あたりの平均勤務時間数(所定労働時間数)及び1週間あたりの平均研究(診療)従事時間数を入力する場合、数値のみ入力。
 (例1)週勤務時間数30時間の場合
 「30」と入力 ⇒ 30.00h/w と表記
 (例2)週勤務時間数38時間45分の場合
 「38.75」と入力 ⇒ 38.75h/w と表記

職歴がない場合は、「職歴なし」と記入。

(10) 特記事項
西暦〇年〇月〇日～西暦〇年〇月〇日 病気休職(理由:業務外の事由に起因する負傷又は疾病のため) 西暦〇年〇月〇日～西暦〇年〇月〇日 育児休業(理由:子の養育のため)